

本道での農地における放射性物質モニタリング調査結果について

平成23年8月12日
北海道農政部

1 経過

東日本大震災により、東京電力福島第一原子力発電所で事故が発生したことから、道内農地の土壌への影響を確認するため、モニタリング調査を実施しております。

今回は、これまでの調査に加えて、試験場の水稲栽培ほ場（水田）の土壌の3地点についても調査を実施しました。

2 調査時期

平成23年8月8日採取

3 調査結果

- 継続実施している7地点の土壌に関しては、いずれの場所でも過去3年の環境放射能水準調査結果を下回りました。
- 今回新たに補足実施した水田土壌についても、これまでの土壌調査結果と同様、不検出又は低い値でした。

注) 国が示した「米の放射能物質検査」の対象は、土壌中の放射性セシウム濃度の上限が、1,000Bq/kg以上など。

(継続実施分)

市町村名	調査場所	土壌採取日	ヨウ素-131 Bq/kg乾土	セシウム-137 Bq/kg乾土
長沼町	中央農業試験場	8月8日	不検出	4.9
北斗市	道南農業試験場	8月8日	不検出	9.6
比布町	上川農業試験場	8月8日	不検出	不検出
浜頓別町	上川農試天北支場	8月8日	不検出	10.2
芽室町	十勝農業試験場	8月8日	不検出	8.8
訓子府町	北見農業試験場	8月8日	不検出	5.5
中標津町	根釧農業試験場	8月8日	不検出	6.3

各農業試験場の農地から採取し、北海道立衛生研究所で分析。

(水田土壌 今回追加分)

市町村名	調査場所	土壌採取日	ヨウ素-131 Bq/kg乾土	セシウム-137 Bq/kg乾土
比布町	上川農業試験場	8月8日	不検出	不検出
岩見沢市	中央農業試験場	8月8日	不検出	不検出
北斗市	道南農業試験場	8月8日	不検出	12.3

各農業試験場の水稲栽培ほ場から採取し、北海道立衛生研究所で分析。

<参考> 過去3年(H19~21年)の北海道の農地土壌における放射性物質モニタリング結果

	調査場所	ヨウ素-131	セシウム-137
環境放射能水準調査結果 (道立衛生研究所)	札幌市 江別市	不検出	14~19 Bq/kg乾土

問い合わせ先：北海道農政部食の安全推進局技術普及課
ダイヤルイン 011-204-5378 代表 011-231-4111(内線27-801)
FAX 011-232-1091 担当者 平野

(参考)

北海道における放射線の環境モニタリング調査結果

平成23年8月12日時点

1 道内における空間線量の推移 [観測データは、札幌3/14～、その他局は3/23～]

[札幌での平常値は、0.020～0.105 μ Sv/h(1 μ Sv=0.001mSv)]

(単位: μ Gy/h)

場所	3月	4月	5月	6月	7月
札幌市	0.027～0.041	0.028～ 0.045	0.028～0.041	0.028～0.043	0.028～0.042
岩見沢市	0.032～0.048	0.040～0.056	0.040～0.062	0.038～0.060	0.040～ 0.068
倶知安町	0.036～0.042	0.036～0.056	0.040～0.056	0.040～0.052	0.040～ 0.060
室蘭市	0.032～0.040	0.028～ 0.058	0.028～0.056	0.026～0.048	0.022 ～0.056
浦河町	0.040～0.052	0.040～0.060	0.038～ 0.070	0.042～0.056	0.040～0.062
函館市	0.026～0.038	0.024～0.050	0.024～0.040	0.028～0.036	0.026～ 0.060
江差町	0.038～ 0.072	0.034～0.060	0.036～0.054	0.038～0.054	0.038～0.060
旭川市	0.044～0.060	0.042～ 0.078	0.034～0.064	0.042～0.068	0.040～0.064
留萌市	0.032～0.050	0.036～ 0.060	0.040～0.054	0.040～0.058	0.042～0.058
稚内市	0.044～0.052	0.042～0.064	0.042～ 0.066	0.044～ 0.066	0.040～0.054
網走市	0.030～0.040	0.028～ 0.060	0.032～0.052	0.034～0.050	0.034～0.056
帯広市	0.036～0.044	0.034～0.048	0.032～0.052	0.030～ 0.058	0.032～0.056
釧路市	0.026～0.040	0.030～0.040	0.030～0.042	0.030～ 0.042	0.030～0.040
根室市	0.032～0.040	0.028～0.046	0.028～ 0.052	0.026～0.050	0.030～0.044

※ アンダーラインは、道内(14地点)における**最小値と最大値**

※ Sv(シーベルト)とは、Gy(グレイ)に人体への影響を考慮した荷重係数を乗じたエネルギー量。

(緊急時の場合は、GyをSvと同じと考えて差し支えないとしている。)

2 札幌における降下物の放射線量[平常値は不検出]

(単位: MBq/km²)

		3月	4月	5月	6月
降下物 (ちり・雨等)	ヨウ素131	0.41	5.7	0.58	不検出
	セシウム137	不検出	5.7	2.3	0.35
	セシウム134	不検出	6.0	2.4	0.39

※受水面積5.024cm²の大型水盤で1ヶ月毎に採取したものの分析値

3 農地土壌における放射線量

[過去3年(H19～21年)の札幌市・江別市における調査では、ヨウ素131は不検出、セシウム137は14～19Bq/kg]

(単位: Bq/kg乾土)

		4/18	5/16	6/13	7/11	8/8
長沼町	ヨウ素131	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	セシウム137	4.5	不検出	4.2	不検出	4.9
北斗市	ヨウ素131	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	セシウム137	9.4	10.3	12.4	11.0	9.6
比布町	ヨウ素131	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	セシウム137	5.9	不検出	不検出	不検出	不検出
浜頓別町	ヨウ素131	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	セシウム137	9.9	10.2	12.3	11.6	10.2
芽室町	ヨウ素131	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	セシウム137	6.9	7.7	10.7	不検出	8.8
訓子府町	ヨウ素131	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	セシウム137	8.0	不検出	5.1	5.6	5.5
中標津町	ヨウ素131	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	セシウム137	8.8	8.9	8.9	11.7	6.3

